

保護者・地域のみなさまへ

基本的な生活習慣の確立や規範意識については、家庭や地域の果たす役割が重要です。また、子どもたちの自立心や社会性は、家庭や地域社会を含めたすべての環境によってはぐくまれます。家族や保護者同士、学校の先生方と話し合うなどこの冊子のご活用をお願いします。



大阪府教育委員会では、平成20年11月22日に「中学校生徒会サミット」を開催しました。その中で子どもたちから「よりよい学校・仲間・地域づくり」についての提言がありました。こうしたことを参考に、具体的な取り組みをお願いします。

生徒会サミット

～子どもたちも、よりよい学校・仲間・
地域づくりに取り組んでいます～

大阪府内の17市町の中学校生徒会の代表が集まって「中学校生徒会サミット」を開催し、自分たちが学んだり生活する学校や地域をよりよくするにはどうしたらよいかについて話し合いました。そして、知事や教育長と意見交換も行い8つの行動計画にまとめました。

すぐしやすい学校づくりのための活動

- ① 清掃活動に取り組みましょう
- ② あいさつ運動をしましょう

仲間とのつながりを深める活動

- ③ 異年齢集団との交流をしましょう
- ④ いじめ防止活動をしましょう
- ⑤ メークハート運動[※]を展開しましょう
- ⑥ 学校の名物行事をつくりましょう

すみやすい地域にするための活動

- ⑦ 地域の行事に参画しましょう
- ⑧ 自分たちのまちをきれいにしましょう

※メークハート運動は「正義の心」をみんながもつために、個人や学級、学年で目標を決め、一定期間実行し、その達成度を報告しあう運動です。

学校や地域での体験が

子どもの社会的自立を促します



おはよう さよなら ありがとう で こころの握手
「こころの再生」府民運動

「こころの再生」府民運動では、「あいさつを大切にすまち 大阪」の実現に向け、キャッチフレーズを「愛さつOSAKA」として、学校や地域での「あいさつ運動」を推進しています。